

11月9日は「119番の日」～慌てず・はっきり・正確に～

📞 問合せ…上越地域消防局指令統制課 (☎025-545-0228)

119番は、火災・救急・救助の緊急時専用ダイヤル、いわば命の電話です。皆さんの正しい通報が迅速で的確な消防活動につながります。

●適正な119番通報を

緊急通報を受け付けできない可能性がありますので、災害情報などの問合せには、119番を使用せず、音声案内 (☎050-1807-3399) をご利用ください。

●119番への通報のポイント

安全な場所から、次の内容について、落ち着いて伝えてください。

①「火災」か「救急」か、「それ以外の災害」か

②災害が起きている場所、近くの目印になる建物、公園、橋など

③何が(誰が)どうしたのか、状況をできるだけ詳しく

④通報者の名前(通報者へ電話をかけ直すため、電話番号も聞く場合があります)

●「映像通報119」の運用を開始しました

これは、通報者が撮影した映像を消防に送信するシステムです。119番通報の際、必要に応じて案内する場合がありますので、ご協力をお願いします。詳しくは上越地域消防局のホームページをご覧ください。

詳しくは



11月12日～25日は女性に対する暴力をなくす運動期間です

配偶者などからの暴力、性犯罪・性暴力、ストーカー行為等、女性に対する暴力は、女性の人権を侵害するものであり、決して許される行為ではありません。

このような暴力をなくすため、国や自治体では、毎年11月12日から25日までの2週間を「女性に対する暴力をなくす運動」期間として周知啓発に取り組みます。

女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちなみ、全国各地でランドマークなどを紫色にライトアップする「パープル・ライトアップ」が行われます。上越市は今年初めて、高田城三重櫓をパープル・ライトアップします。ライトアップには、女性に

対するあらゆる暴力の根絶を広く呼びかけるとともに、被害者に対して、「ひとりで悩まず、まずは相談してください。」というメッセージが込められています。

🕒11月12日☀～25日🌇日没～午後10時 所 高田城三重櫓 問 男女共同参画推進センター (☎025-527-3624)

●「ひとりで悩まず相談を」

男女共同参画推進センター内の女性相談(無料、☎025-527-3614)をご利用ください。



詳しくは



油断大敵！給油中はその場を離れないで

📞 問合せ…環境政策課 (☎025-520-5690)

気温が下がり寒くなると、暖房器具を使用する機会が増えますが、ホームタンクからの灯油給油中の不注意から、油の流出事故が増加します。

油が流出すると、少量でも広範囲に広がり、火災発生の危険性が高まるとともに、農業・工業用水などにも大きな影響を及ぼします。また、油を流出させた人には、油の回収費用や賠償金が請求されることもあります。

油を流出させないよう注意するとともに、流出させてしまったときや流出を発見したときは、消防署(119番)、環境政策課、各総合事務所へ連絡してください。素早い対応が被害拡大を防ぎます。

●油流出事故防止のポイント

- ・給油中は、その場を絶対離れない。目を離さない。
- ・給油後は、バルブをしっかりと閉める。
- ・ホームタンクは転倒しないように固定する。
- ・ホームタンクには流出防止装置(防油堤など)を設置する。
- ・降雪前に、ホームタンクの配管に異常がないか点検する。
- ・除雪などで配管等を傷つけないよう注意する。

●～油を流出させてしまったら～ 応急処置の方法・注意

- ・すぐに元栓を閉める。
- ・新聞紙や布などで拭き取る。
- ・被害の拡大につながるため、油を水で洗い流さない。

